

稲沢市社協ボランティア・市民活動だより あいあい

4号

2008.6.15



ボランティア・市民活動団体さん! ボランティアセンターに登録しませんか??

登録団体に様々な支援を行います!!

- 1) 助成金を交付します(対象となるボランティア・市民活動グループに対して交付します)。
- 2) 印刷機の利用ができます(用紙は各自でご用意ください)。
- 3) イベントなどのご案内をします(ボランティア・市民活動グループ活動者同士が楽しく集い、学ぶ機会を提供する「ボランティア集会」及び「西尾張ブロックボランティア集会」など)。
- 4) 本誌掲載に応じます(活動報告・募集の記事など)。
- 5) ボランティアルームの利用ができます(稲沢市保健センター祖父江支所内など)。
- 6) ボランティア活動保険更新時に保険書類を送付します。
- 7) 企業などの助成金事業に関する案内をします。
- 8) NPO法人認証申請手続きの相談に応じます。
- 9) その他、運営などに関する相談、支援などを行います。

発行 社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒492-8218 稲沢市西町三丁目10番24号 稲沢市社会福祉会館内
TEL (0587) 23-6713 FAX (0587) 33-4666 E-mail volo-info@inazawa-shakyo.or.jp
ホームページで読める!! 「あい・あい」 <http://www.inazawa-shakyo.or.jp/>

表紙作品: 愛知文教女子短期大学
専攻科 福祉専攻

倉品 知佳さん 坪田 芽生さん



図書館ボランティア きらら会の活動

場 所：中央図書館（稲沢市正明寺3丁目114）

火 曜 日 11:00～11:30（幼児対象）

土 曜 日 14:00～14:30

日 曜 日 14:00～14:30

第1木曜日 16:00～16:30

7月12、13日に中央図書館で人形劇、影絵、エプロンシアターなどのお楽しみ会があります。詳しくは稲沢市広報をご覧ください。

中央図書館にて4月12日（土）、図書ボランティアきらら会による絵本の読み聞かせが開催されました。当日、中央図書館のおはなし室では、10名の子どもたちが保護者と参加されました。今回は4歳児のお子さんが多い中、新年度にあった内容の絵本を5冊、ボランティアのかたに読んでもらいました。落ち着いた空間の中、絵本にひきこ

えほんがすきな
おともだち
あつまれ～

図書館ボランティア きらら会の 絵本の読み聞かせ紹介

まれる子どもたちは、絵本が読まれるにしたがって前に前に体がすすみ、とても興味をもって絵本を見つめ、聞き入っていました。

お子さん連れのお父さん、お母さん、新たに子どもの好きな絵本を知るきっかけづくりとして、この絵本読み聞かせに、ぜひ参加してみませんか。

図書館ボランティアきらら会 鹿熊きよ子（かくまさん）と 伊沢富子（いざわさん）の声

当日の子どもの年齢や人数にあわせて、読む絵本を決めます。本が好きで子どもが好きなので楽しく活動が続けられます。



参加された保護者とお子さんの声 成田太郎さん（保護者）

新しい本を知るきっかけにもなるし、子どもがどんな本に興味を持ったのか気づくことができました。

成田篤志くん（4歳）

今日の絵本で一番面白かったのは、『おおきくなるっていうことは』の絵本です。家でもお父さんやお母さんが絵本を読んでもくれるので絵本は好きです。



3

ボランティアセンターは、集まった切手を次の機関へ送ります（切手収集家などに販売します）。



誕生日ありがとう運動本部
知力ハンディキャップの問題を啓発する活動資金にします。
日本キリスト教海外医療協力会（JOKS切手部）
アジアの発展途上国への医療協力活動資金にします。

2

集めた切手は、ボランティアセンターまでお持ちください。



1

集めた使用済み切手の周りを5mm～1cm程度余白を残して切り取ります。



※傷ついた切手（まわりのギザギザが欠けたもの、破れているもの、汚れているもの、折り目があるものなど）は除いてください。
※送付先によっては、日本の切手と外国の切手に分けてください。

使用済み切手を
集めよう!!

誰でもできる
ボランティア活動です。
今から始めませんか?

身近なところからボランティアをはじめよう!



私たちが、 「あいあい」を 作成します！

皆さんも編集委員となって「あい・あい」を作成していきませんか。
活動は年4回程度で、市内在住・在学の高
校生以上のかたならどなたでも構いません。
申込・問合せ先は、稲沢市社会福祉協議会
ボランティアセンターまで。

◆林郁宏

この情報誌を読むことにより、地域社会において「支え合いの心」が芽生えていくことを知っていただき、ひとりでも多くの人が新たに「支え合いの心」を持つてくださることを願います。

◆村上光義

会社中心の生活の中で、地域での繋がりを広げたいと思っているとき、編集委員募集を知り、応募しました。人との出会い、情報を得ることにより、勉強になると思い、微力ですが頑張ります。

◆塚本ひろ美

子育て中のかた、子育てを支援しているかたなどの声をきいています。さまざまな活動があることを知りました。皆さんに少しでも参考になればいいな、と思います。

◆伊藤侑

昨年一年間、編集委員として「あい・あい」作成に携わっています。今年も昨年同様、頑張っていきたいと思っております。よろしく願います。

◆浪(ペンネーム)

わかりやすく、読んでも楽しい「あい・あい」が出来るといいなあと思っています。

◆椎名知づる

稲沢市に就職し通勤するようになって3年目になりました。社協、稲沢市の地域のかたに良くしていただいて感謝しています。今では稲沢市が大好きです。今年もよろしく願います。

◆T・K

自分の住んでいるまちのことがもっと知りたくて参加しました。どうぞよろしく願います。

◆メルヘン(ペンネーム)

情報誌「あい・あい」の作成にあたり、福祉ボランティア活動を通して深く勉強し、今後に役立てたいと思います。

◆さわやかさん(ペンネーム)

旅好きの私はビデオカメラをいつも持参します。持参するのをやめると必ず後悔するので、カメラは私にとって放せない旅友です。撮った写真を自分で編集印刷するのも楽しみのうちです。

◆鈴木淳子

4月から稲沢市に勤務となり、通勤が慣れませんでした。皆さんと一緒にいろいろ勉強していきたいと思っていますので、ご指導のほど、よろしく願います。

◆延江(ペンネーム)

私のボランティア活動の原点は、瀬戸市労災ケアプラザに入所する兄です。会う度に思います。「私には動く手がある！足がある！」と。地域の皆さんと出会い、心豊かになりたいと、編集委員に応募しました。そして、福祉情報と元気を兄にも送りたいと思います。

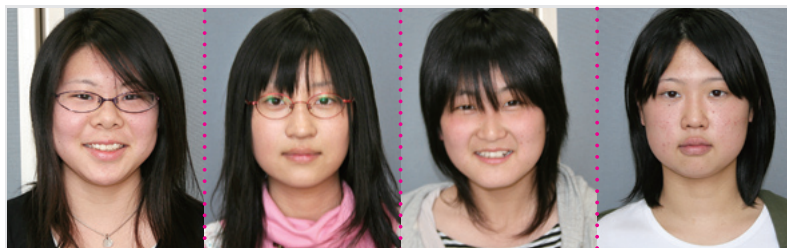
ボランティア活動に関する情報をメールにて発信します。
メール情報の登録を希望される場合は氏名、電話番号、住所を記入のうえ

volo-info@inazawa-shakyo.or.jp までご送信ください
(携帯電話可)

ボランティアグループ 「学生ボランティア情報局」 発足!!

「まちづくり」や「地域福祉活動」って楽しい!!

学生が中心になって様々なボランティア活動の実施(お祭りでの出店やイベントの開催)や本誌「あい・あい」の作成に協力し、関わっていく、学生ボランティア情報局のメンバーを紹介します。



〈入山さん〉
精一杯頑張りますので、お願いします。

〈夫馬さん〉
がんばります!!

〈佐藤さん〉
皆さんと仲良く楽しくやっていきたいです。(*^v^*)よろしく願います。

〈森本さん〉
これから、稲沢市のために精一杯頑張ります!!



〈山田さん〉

皆さんと楽しく活動できるように頑張ります。よろしくお願いします。

〈永井さん〉
やれることを精一杯やりたいと思っています。

〈松川くん〉
イラストを頑張っ描いて行こうと思います。少しでも読んで下さる人の目に止まるよう努力したいと思います。

〈福ちゃん〉
「学生の、学生による、楽しい地域福祉活動」を行っていきます。

演劇やりたい学生、大歓迎!

学生ボランティア情報局は、演劇を中心に活動したい学生(小・中・高等学校・短大・大学・専門学校生等)を随時募集しています。希望する「役者」「脚本」「演出」「音響」等として、稲沢市内で活動しませんか?

練習日は、基本的に土・日曜日・祝日に行います(時間は応相談)。どうぞ、気軽にお申し込みください!
※演劇以外の地域福祉活動は、高校生以上の学生を随時募集しています。

ボランティアアクトレフ 紹介

稲沢明るい社会づくりの会

～自分たちのまちは、自分たちの手で～

喜びを持ってボランティア活動をしていただきたい、というのが私の想いです。



代表
田中 修 氏

■団体データ

設立年月日 平成 14 年 4 月 1 日

※当団体の前身は、尾張地区推進協議会であり、その設立は昭和 55 年 4 月。

会 員 数 120 名

活動場所 稲沢市内

活動内容

募金活動、稲沢夏まつりへの協力、国府宮神社清掃活動、福祉まつり協力、第2大和の里入所者習字学習サポート、第2大和の里夏祭り協力など多数。

連 絡 先 稲沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター
(0587) 23 - 6713



「思いやりの実践、自分自身の向上と社会への貢献」を理念に、環境美化運動や社会福祉活動への参加など、多数のボランティア活動を行っています。
具体的には、稲沢夏まつりへの協力や募金活動、国府宮神社での清掃活動、アフリカに毛布を送る運動などです。特に国府宮神社での清掃活動は10年間、

実施しています。
私どもの会に入っていたいたたかたには、随時、様々な機関や団体から依頼のあったボランティア活動を紹介させていただき、実際の活動につなげていきます。
興味のあるかたは、是非とも私どもの会に参加してみてください。

編集後記

今年の1月、ある雑誌の巻頭インタビューで、長野県茅野市の諏訪中央病院の名譽院長である鎌田實（かまたみのる）さんの記事が載っていました。鎌田さんは、茅野市の地域医療に携わり、「住民とともにつくる医療」を提案、実践されたかたです。

大学を出られ、まだまだ十分な医療が提供できない長野県茅野市に赴任し、地域医療を支えてきました。信念を持ち歩んで来られたことに感銘を受けるとともに、人生において信念の必要性を強く感じました。

また、インタビューの中で、「あたかな心はつながり、連鎖していく」という言葉にも心をうたれました。まさにこの言葉どおりだと思います。この情報誌を、ひとりでも多くのかたに読んでいただき、あたかな心（ボランティア精神）が連鎖し、ひとりでも多くのかたに繋がることを祈念いたします。言葉や理屈ではなく、あたかな心があたかな心を育むのではないでしょう。

林 郁宏

かたつむり

作
松川健太くん
学生ボランティア情報局



市内の風景



〈JR 稲沢駅〉
撮影：稲沢写遊会
写真ボランティア撮影

あいあい

発行 社会福祉法人
稲沢市社会福祉協議会
ボランティアセンター

〒492-8218

稲沢市西町三丁目10番24号 稲沢市社会福祉会館内

TEL (0587) 23-6713 FAX (0587) 33-4666

E-mail volo-info@inazawa-shakyo.or.jp